

各位

2022年6月20日



顔認証決済の普及が一気に加速

——トリプルアイズがヤマダデンキと「ヤマダ Pay 顔認証決済」のサービス拡大

2022年6月20日（月）、株式会社トリプルアイズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：山田 雄一郎、以下トリプルアイズ）は、株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長兼社長 CEO：山田 昇）および株式会社ヤマダデンキ（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：上野 善紀、以下、ヤマダデンキ）と共同で開発した顔認証決済アプリ「ヤマダ Pay 顔認証決済」のサービス提供を拡大いたしました。



■顔認証決済で実証された高い信頼性

「ヤマダPay顔認証決済」とは、お客様が顔登録用アプリを利用し、ご自身の顔画像を事前登録後に、ヤマダデンキの店舗で会計時に顔認証をすることで、財布もカードも持たずに手ぶらでお買物ができる決済サービスです。顔認証AIにはトリプルアイズ独自開発による画像認識プラットフォーム・AIZE（アイズ）が採用されています。

ヤマダデンキの顔決済サービスは2020年2月28日にスタートし、ヤマダLABIカード会員限定で提供されてきました。これまでに日本全国のヤマダデンキ約700店舗で採用され、すでに2年3カ月が経過していますが、一度も誤認証を記録することなく、高い信頼性が認められています。このたび、顔認証決済のいっそうの普及を目指し、ヤマダNEOBANK口座を開設した

お客様も顔認証決済が可能となりました。

ヤマダ NEOBANK 口座での顔認証決済サービスの提供は、2022年6月20日（月）からスタートし、先行リリースの対象店舗は1都3県のLABI 13店舗となり、全店展開は2022年7月上旬を予定しています。

■画像認識プラットフォーム・AIZEとは

画像認識プラットフォーム・AIZEは、トリプルアイズが取り組んできた囲碁AIの研究から生まれた、ディープラーニングによる画像認識システムです。クラウドに画像データを送信し、ディープラーニングの手法でAIが解析します。世界最大級の512次元の特徴量を顔画像から検出、個別認識できます。マスク着用時にも98%以上の確率で本人認証をする精度を誇ります。年齢・性別・感情さえも認識できるAIエンジンを備え、その可能性は多岐にわたります。

AIZE：<https://aize.jp/>

株式会社トリプルアイズ

東京都千代田区神田駿河台三丁目4番地 龍名館本店ビルディング 12階

<https://www.3-ize.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社トリプルアイズ 広報グループ（担当：土田修）

電話：03-3526-2201

MAIL：info@3-ize.jp

トリプルアイズ HP：<https://www.3-ize.jp/>